

※イベント等が変更になる場合がありますので、休館や変更情報等、詳細は各館にお問い合わせください。

1 平山郁夫シルクロード美術館 ☎0551-32-0225

◇夏休み特別コーナー展示 7/9(土)～8/31(水)「府高航平-古生物復元画」展
サイエンスイラストレーターとして活躍する府高航平氏の恐竜画展を開催します。
モンゴルから発掘、研究されている恐竜を描いた作品をはじめ、「実際に生きていた生き物である」という事を感じさせる、説得力のある作品をお楽しみください。
◇企画展「平山郁夫 仏教の来た道-前編-」3/26～9/13
◇第14回絵手紙コンテスト開催中～12/27まで ※小中学生は入館無料



2 ポール・ラッシュ記念館 ☎0551-48-5330

◇清里高原で開拓の歴史を学ぼう!
「清里の父」ポール・ラッシュを紹介する資料館、ポール・ラッシュが暮らしていた住居を公開しています。
◇清里に初めて来たトラクターに乗ろう!
ヒストリックトラクター John Deere model Bに乗ることが出来ます。
◇ワークショップキット販売中!
キラキラ輝く「お守りサンキャッチャーづくり」(500円)など。
※北杜市内小中学生は入館無料



3 清泉寮やまねミュージアム ☎0551-48-3577

★日本でたったひとつのやまねの博物館★
国の天然記念物「ヤマネ」の暮らしぶりや不思議さを、手に取って楽しめる展示で紹介しています。オリジナル缶/パッケージづくりコーナーもあります。詳しくはHPまたは電話でお問い合わせください。
※北杜市内の小中学生は入館無料!



4 山梨県立ハヶ岳自然ふれあいセンター ☎0551-48-2900

ガイドウォーク～森のお散歩～(無料・要予約)
土曜日14:00～15:00 日曜日11:00～12:00
レンジャー(自然案内人)と一緒に自然の中へ繰り出しましょう!
自然のものを使って遊んだり、観察したり、五感で感じたり。
小さなお子様から大人の方まで楽しんで頂ける、1時間の無料ガイドウォークです。



5 オルゴール博物館ホールオブホールズ ☎0551-48-3535

テレビラジオもなかった頃のアイデアあふれるオルゴールや自動演奏楽器を聞いてみよう!歴史や仕組みの解説付きでオルゴールや自動演奏楽器のコンサートやからくり人形のパフォーマンスが楽しめます。手回しオルガンの演奏体験も!予約不要。コンサートのスケジュールなど詳しくはHPをご覧ください。



6 えほんミュージアム清里 ☎0551-48-2220

◇村上康成絵本原画展 7/8～9/18
これまでに200冊を超える絵本を出版している、日本を代表する絵本作家のひとり、村上康成のデビュー40周年を記念する展覧会
◇絵本作家たかひよかすのHappy World 9/23～
「怪談レストラン」や「くろくま」シリーズで知られ、多くのキャラクターデザインも手がけるたかひよかすの展覧会



7 金田一彦彦記念図書館(ことばの資料館) ☎0551-38-1211

★ここは「ことば」のたからばこ★
「ことば」に関する資料や、全国の方言が検索できる「日本の方言コーナー」があります。◇入館無料!
☆開館情報等、詳しくは北杜市図書館HPをご覧ください。
<http://www.lib.city-hokuto.ed.jp>



8 平田家住宅 ☎0551-36-2142

～囲炉裏が迎える江戸時代の名主の家～
国指定重要文化財「江戸平田家住宅」は、江戸時代中期(17世紀後半)に建てられた県内に残る最も古い民家の一つです。屋根の全面葺き替えが終わり、美しくよみがえった茅葺き屋根をご覧ください。



9 北杜市郷土資料館 ☎0551-32-6498

常設展「ほくと歴史の杜紀行」
豊かな自然が広がる広大な大地の上に育まれてきた北杜市内の伝統行事や、かつて行われていた馬文化やホップ栽培、暮らしを大きく変えた鉄道など、北杜市の歴史・文化を「通史の杜」「地域の杜」「産業の杜」の3つのテーマに分けて展示しています。



10 一般財団法人アフリカンアートミュージアム ☎0551-45-8111

◇アフリカの彫刻 4月1日(土)～9月11日(月)(7・8月は無休)
最も精神性を重視した彫刻作品からアフリカの「美」の原点を探る企画展。
◇わっしょいバーニュ展 7月1日(土)～8月31日(木) ミュージアムショップ
アフリカの布で作った蓆などを展示販売。マリ共和国の縫製学校自立支援企画。
◇世界で一つのペイントアサチを作ろう(7/22～8/22)
西アフリカで生まれた民族楽器を作るワークショップ。(要予約制・キット持ち帰り可)



11 北杜市考古資料館 ☎0551-20-5505

◇共同企画展「縄文いきものがたり」(7/7～11/23)
富士見町江戸尻考古館と原村ハヶ岳美術館との3館で開催する共同企画展。縄文土器につけられた動物装飾などから、縄文人といきものとの関わりについて考えます。



12 浅川伯教・巧兄弟資料館/ほくと先人室 ☎0551-42-1447

藤本巧写真展
「浅川巧が愛した韓国と故郷」(6/12～8/28)
日韓の交流史をテーマに50年にわたって撮影を続けた写真家・藤本巧氏の写真展。浅川巧が愛した韓国の風景や何気ない人々の暮らしと、故郷である北杜市内の生家跡など兄弟ゆかりの場所を撮影した写真を展示します。



13 北杜市オオムラサキセンター ☎0551-32-6648

◇北杜市オオムラサキセンター
国際オオムラサキの日。生息地として知られる北杜市長坂町にある昆虫館。オオムラサキを中心とした昆虫の標本や生体展示をはじめ、観察用の生体観察施設では夏に2000匹ほどのオオムラサキが舞い飛ぶ様子を観察できます。また、施設周辺の自然公園では季節に応じて昆虫観察会や虫取り体験など多様なイベントを開催しています
入館料:大人420円 小中学生200円 幼児無料
開館時間は時期により異なりますので、HPをご覧ください。



14 明野子ども美術館 ☎0551-25-5340

木工作教室(7/22～7/30)
本箱・CDラック・小物入れなどを、道具の使い方を学びながら、ぜんぶ自分でつくります。
自由度の高いものは2日以上かけて作るというですね。
幼児からおとなまで、各日10人位の少人数制。必ず予約を!



15 韮崎市民俗資料館 ☎0551-22-1696

韮崎で学ぼう! 暮らしの道具!!
「にらみん」には縄文土器や土偶、江戸時代～昭和の古い道具がいっぱい☆資料館を探索して、自由研究のタネを見つけよう!
新府城の模型、明治時代の巨大水車や蔵座敷もあるよ!
★見学無料★



16 韮崎市ふるさと偉人資料館 ☎0551-21-3636

企画展「小野金六と小林一三
～宿場町・韮崎から羽ばたいた大企業家～」
◇韮崎市出身で富士身延鉄道(今のJR身延線)をつくった小野金六と、今の阪急電鉄をつくった小林一三を紹介します。
◆入館無料 2024年3月24日まで開催中



17 南アルプス市ふるさと文化伝承館 ☎055-282-7408

テーマ展「かつて牧場があった! 南アルプス山麓の古代牧」
7月15日(金)～12月20日(水)
御勅使川扇状地にあった古代牧と牛馬の伝統を紹介します。
★入館無料・木曜休館
その他詳細は直接館へお問い合わせください。



18 南アルプス市立美術館 ☎055-282-6600

名取春仙が描く
鎌倉武士たち展
7/23(土)～9/25(日)9:00～17:00(入館16:30まで)
詳細は館までお問い合わせください。



19 南アルプス市芦安山岳館 ☎055-288-2125

南アルプスの玄関口に位置し、南アルプスの自然を学ぶコーナーや、地元登山案内人に焦点を当てた知られざる登山史の展示のほか、国内有数の山岳図書が閲覧できる資料館です。
時間:9時～17時 休館:水曜日(夏期無休)
詳しくはHPまたは電話でお問い合わせください。



20 重要文化財安藤家住宅 ☎055-284-4448

江戸時代中期の宝永5年(1708年)に建築された昔ながらの茅葺きの日本家屋を見学に来ませんか?安藤家住宅では夏休み期間に以下のイベントを開催いたします。
◇安藤家住宅で昔遊びとおはなし会 7月28日(金)
事前申込制です。詳しくは南アルプス市教育委員会文化財課(055-282-7269)もしくは南アルプス市立中央図書館(055-280-3300)へお問い合わせください。



21 武田氏館跡歴史館(信玄ミュージアム) ☎055-269-5030

信玄公が住んでいた武田氏館跡と、その歴史を紹介する施設です。
夏季参加型企画「決戦川中島-武田・上杉?勝者はどっち-」
常設展示室で、川中島合戦の勝者を皆さんの投票で決定します。
7月20日(水)～9月30日(金)※毎週火曜日休館
特別展示室は山本菅助の資料を展示。(高校生以下無料)



22 山梨県立科学館 ☎055-254-8151

令和4年度夏期特別企画展
「アークワールド ～知ろう! 海のいきもの～」
巨大なデジタルアクアリウム化した会場内は、まるで「海の中」。環境保護やSDGsについても学べます。
◇開催日時:7/16(土)～8/21(日)9:00～17:30(入館:入場は17:00まで)
◇期間中は無休 ※入場料:大人200円 小人(小・中・高校生)100円 未就学児無料(入館料別途、土曜日は高校生以下入館無料)☆オリジナルステッカー付



23 山梨県立文学館 ☎055-235-8080

◇夏の特別展「文芸雑誌からZINE(ジン)へ-古今同ZINE誌-」
会期:2022年7月16日(土)～8月28日(日)
近代文学を彩ってきた文芸雑誌や、自由な発想で情報発信ができる「ZINE」の魅力をご紹介します! ※夏の特別展を見て、クイズに挑戦してみよう。クイズに参加した人には、文学館から賞品をプレゼントします!
◇名作映画鑑賞会:劇場版アニメ「若おかみは小学生」8月21日(日) ※申込開始日:8月7日(日)～



24 山梨県立美術館 ☎055-228-3322

「ミレーの美術館」として親しまれる美術館
(種をまく人)「夕暮れに羊を連れ帰る羊飼ひ」など約70点のミレー作品を収蔵。その他バルビゾン派の作家の作品を楽しむことができます。日本の近現代美術作品も収蔵し、季節に合わせて年4回の展示替えをして紹介しています。
☆イベントや休館等、詳しくは美術館ホームページをご覧ください。
<https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp>



25 山梨中銀金融資料館 ☎055-223-3090

江戸時代の小判をさぐれ～将軍からの挑戦状～
お金にまつわるクイズや体験を通して、暗号を集め、将軍から出される最終問題に解答しよう。
見事に解決できた参加者にはプレゼントもあるよ。
昔のお金が勢ぞろいしているから、自由研究にもピッタリ!



26 印傳博物館 ☎055-220-1621

企画展「印傳の模様 一鹿茸に見る草木-」
会期: 6/24(土)～9/10(日)
・鹿の革で作った様々な古い資料が展示されているよ!
・甲州印傳の作り方や歴史を学べるよ!
◆7月22日(土)～8月31日(木)小・中学生入館無料 大人¥200



27 山梨近代人物館 ☎055-231-0988

近代山梨のすごい人物たちの、とっておきの秘密をご紹介します!
◇第17回展示「近代山梨を駆け抜けた山梨の鉄道人たち」
山梨が輩出した鉄道関連の実業家の活動にスポットを当てます。鉄道を通して日本の近代化に貢献した9名の人物を紹介しています。
開館時間:午前9時～午後5時(入館は4時30分まで) 休館日:第2・第4火曜日 入館無料 ※夏イベントも開催予定。詳しくはHPをご覧ください。



28 山梨ジュエリーミュージアム ☎055-223-1570

◇企画展「ジュエリーをたのしみ5-誕生石-」7/2(土)～10/17(月)
63年ぶりに改訂された誕生石を紹介しながら、山梨で制作されたジュエリーを展示。銀粘土と誕生石カラーの人造石を使ったペンダントの特別体験も実施します。
◇夏休み特別体験「宝石万華鏡の制作」(予約受付開始7/9(土)から)
8/4(木)～22日(月)(ただし水・土・日・祝日と8/9を除く) 体験料:500円
◇ジュエリー制作体験 毎週土・日・祝日 体験料1,000円～(内容により異なる)
※詳しくはHPまたは当館までお問い合わせください。 ※入館無料



29 甲府市遊亀公園附属動物園 ☎055-235-5659

甲府空襲の実相、甲府連隊の歴史等の戦争と平和、それに山梨出身の石橋湛山の生涯と思想を展示しています。
企画展「没後50年、石橋湛山と山梨」も開催中です。
詳しくは、山梨平和ミュージアムのホームページをご覧ください。



30 山梨平和ミュージアム-石橋湛山記念館- ☎055-235-5659

甲府空襲の実相、甲府連隊の歴史等の戦争と平和、それに山梨出身の石橋湛山の生涯と思想を展示しています。
企画展「没後50年、石橋湛山と山梨」も開催中です。
詳しくは、山梨平和ミュージアムのホームページをご覧ください。



31 山梨県立考古博物館 ☎05553-21-8250

命の尊さ、平和について考えよう!
ハンセン病患者の救済に生涯を捧げた医師小川正子の資料を展示しています。
◇戦争のもたらす悲劇を伝える「わが町の八月十五日展」
今年は昭和20年8月15日の学校日誌を展示し、終戦の日の学校の様子を紹介します。開催期間:7月13日～8月29日



32 笛吹市春日居郷土館・小川正子記念館 ☎05553-26-5100

命の尊さ、平和について考えよう!
ハンセン病患者の救済に生涯を捧げた医師小川正子の資料を展示しています。
◇戦争のもたらす悲劇を伝える「わが町の八月十五日展」
今年は昭和20年8月15日の学校日誌を展示し、終戦の日の学校の様子を紹介します。開催期間:7月13日～8月29日



33 笛吹市青楓美術館 ☎05553-47-2122

明治から昭和にかけて活躍した画家津田青楓の作品を紹介しています!
「青楓人物画展」(開催期間:4月21日～9月4日)
津田青楓の描いた人物画を展示しています。
「しあわせ絵手紙展」(開催期間:4月～9月下旬)
一般募集した絵手紙を紹介しています。



34 釈迦堂遺跡博物館 ☎0553-47-3333

縄文土器・土偶の魅力学ぶならここ!!
縄文人がつくった土器や土偶。釈迦堂遺跡博物館では、ふしぎな形の縄文土器や面白い顔の土偶など、縄文時代の魅力を様々な角度からご覧いただけます。
◇入館料 小中高生 200円、一般 400円
◇開館時間 9:00～17:00 ◇休館日 火曜日ほか
※企画展情報と詳細は当館HP(<http://www.sps4.comlink.ne.jp/~shakado/>)をご覧ください。



35 山梨県立博物館 ☎055-261-2631

「水木しげるの漫画展」
「ゲゲゲの鬼太郎」などで知られる日本漫画界の鬼才水木しげる。少年時代に見た「地獄極楽絵図」に心を奪われて以来、目に見えない世界を信じるようになり、不思議な世界を探索・表現し続けました。太平洋戦争で生死の境をさまよい、極貧時代を乗り越え、独自の漫画表現に到達した水木の画業を、漫画原稿や原画、愛用の道具、多彩な映像資料で紹介いたします。



36 やまなし伝統工芸館 ☎055-263-6741

今年も大募集!!「第18回貴重石画コンテスト」
◇天然石で絵を描こう!君もチャレンジャー!!
開催期間 7/19(火)～8/26(金)
(入賞作品は9月上旬に当館のホームページで発表します)
右の作品は昨年度入賞作品です! 題:「花ふんを運ぶハチ」



37 中央市豊富郷土資料館 ☎055-269-3399

◇昔の暮らし 探ってみよう!
資料館で夏休み自由研究のネタ集めをしよう。
◇カイクム・シルククスの歴史にふれよう!
養蚕農家の復元、カイクムの生態と生育、絹ができてからのプロセス紹介。
※自由研究相談日 8月4日(金)～8月6日(日) 9時半～11時半
予約が必要です。(これ以外の日でも、見学できます)



38 市川三郷町歌舞伎文化資料館 ☎055-272-6200

近年人気急上昇!歌舞伎文化公園内にある歌舞伎の資料館。
ふれあい広場であそぶ前や後に来てくださいな♪
◇江戸のトップアイドル!市川團十郎!
今も昔も人気、市川團十郎さんについて学ぼう! 開館時間:9:00～17:00
<http://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp/50sightsee/50guide/kabukibunkakouen.html>



39 市川三郷町大門碑林公園 ☎055-272-7100

◇石碑で漢字を学ぼう!
石碑にはいつも見えない漢字がいっぱいおもしろい漢字を見つけよう!
◇版画みたいで版画じゃない? 拓本体験!
版画みたいで版画じゃない! ちょっと大人な「拓本」に挑戦!
★初めてでもOK!ゆっくりに楽しく体験しよう ★開館時間:9:30～17:00
<http://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp/50sightsee/50guide/daimonhirinpark.html>



40 木喰の里微笑館 ☎0556-36-0753

木喰さんの笑顔に出会おう!
◇常設展
木喰上人は江戸時代のお坊さんで、日本各地に笑みをたたえた仏像を残しました。上人のふるさと、身延町丸倉を歩けば、庶民の救済に生きた木喰さんの心にかんじます。



41 甲斐黄金村・湯之奥金山博物館 ☎0556-36-0015

約500年前の甲斐の国で山金が始まったんだって。
“やまきん”ってなに? 砂金となにが違うの?
すべての謎を解くカギはここ金山博物館に!
※夏イベントも開催予定。
詳しくはHP、または直接お問い合わせください。



42 身延山宝物館 ☎0556-62-1011

身延山大学附属図書館・身延山宝物館 合同企画展
開創750年慶讃「日蓮聖人の御生涯」
◇本年は日蓮聖人が身延山に入山されてより750年の節目の年となります。身延山に到着された当日に書かれ、鎌倉から身延までの道程が残る「富木殿御書(千葉県指定文化財)」を中心に、山梨県内寺院の寺宝・文化財を紹介しています。身延山久遠寺の750年の歴史の一端をぜひご覧ください。



43 近藤浩一路記念南部町立美術館 ☎0556-62-9292

◇岩光昭写真展「ねこのけい」
人気の高いイフコーネコたちの自由気ままな「ネコの日」を楽しめる写真展です。素敵なグッズ販売も多数あります!
7月15日(土)～8月27日(日)
◇近藤浩一路常設展
近藤浩一路の画業を追って作品鑑賞ができます。



44 山梨宝石博物館 ☎0555-73-3246

迫力満点の巨大水晶!
宝飾品出荷額日本一の山梨県に作られた宝石専門博物館です。
展示総数は2,000点以上。世界中から集めた数々の宝石を、原石・カット石・ジュエリー製のセットで展示しています。特設ステージに設置された1.8メートルの巨大水晶は必見です。



45 山梨県立富士山世界遺産センター ☎0555-72-0259

富士山は世界遺産だ!
世界遺産は日本のどこにどれくらいあるのかな?
富士山はどうして世界遺産になったんだ?
世界遺産富士山の文化的価値をVRやスマホで学習しよう。
やっぱり、今年の自由研究は「富士山」だね!
入館無料!北館(年中無休) 南館(第4火曜日休館)



46 山梨県富士山科学研究所 ☎0555-72-6211

富士山を科学的に研究し、その情報や成果を発信しています。
◇2023企画展「はかる～研究者はどのように「モノ」をみているのか～」
4/29～12/10
◇森のガイドウォーク(夏) 研究所敷地内の森の中をガイドの説明を聞きながら散策しよう! 7/15～8/27の期間に20日間(1日5回)開催。
※詳しくはホームページをご覧ください。



47 環境省自然環境局 生物多様性センター ☎0555-72-6031

◇自然体験プログラム「生きものぞとぎ探偵団2023」
自然のふれあいを楽しんでもらうイベントを実施しています。身近な生きものの観察や、クイズや工作で生きものについて楽しく学べます。ぜひご来館ください。開催日:6月～11月(毎月1回、いずれかの土日祝日)
※入館・プログラムともに無料。詳しくはHPをご覧ください。
休館日 冬季期間(12月～4月中旬)の土日祝日、年末年始



48 ふじさんミュージアム(富士吉田市歴史民俗博物館) ☎0555-24-2411

富士山の信仰の歴史を学ぶならここ!
みんな知らない富士山の知らないことわがわがかも!?
新しく完成したVRシアターや迫力あるプロジェクションマッピングをはじめ、アニメやタッチパネルで楽しく学べるコーナーもあるよ。
◇夏休み期間(7・8月)は毎日開館しています。



49 山梨県立富士湧水の里水族館 森の中の水族館。 ☎0555-20-5135

透明度の高い富士の湧水をつかった淡水魚専門水族館。
◇特別展「金運が上がるかもしれない展～金魚のルーツと現代の改良を知ろう～」
7月12日(水)～10/2(月)
「金運が上がる」魚として縁起物でも知られている背景と共に、金魚の歴史や多種多様な色や形を持つ金魚の紹介を行い、身近な生き物である事を紹介する。
◇7月21日～8月31日は毎日開館しています。



50 四季の杜おしの公園 岡田紅陽写真美術館・小池邦夫絵手紙美術館 ☎0555-84-3222

◇富士山世界文化遺産登録10周年記念 企画展
中村修 写真展「雲山景色」6月28日(水)～9月10日(日)
中村修さんが富士山の山から撮影した写真を展示します。
一般500円、中・高生300円、小学生以下無料
◇絵手紙体験200円(予約制、入館料別途)



51 都留市博物館 ミュージアム都留 ☎0554-45-8008

◇企画展「山梨の偉人 田村四将軍 日露戦争の立役者と山梨の刀工」
開催期間7/22(土)～9/18(月・祝)
本展では日露戦争における影の主役・田村怡与造を中心に田村家の四人の将軍、そしてその父である刀工・一徳齋助則と山梨、都留所縁の刀工についてご紹介いたします。



52 山梨県立リニア見学センター ☎0554-45-8121

夏休みはリニアについて学ぼう!「見て、学んで、体験できる」展示プログラムがいっぱい!子どもから大人まで楽しめる夏休み限定のイベントも実施します。リニアについてのワークブックも当館受付で配布中! 期間:7月22日(木・祝)～8月31日(火)
※詳しくは当館HPまたはお電話にてお問合せください。



53 大月市郷土資料館 ☎0554-23-1511

太古の昔、海峡の一部だった時代から現代まで、大月のまちが歩んできた歴史、人々の暮らしを探ることが出来ます。
日本三奇橋の一つで有名な猿橋から歩いて5分、猿橋隣公園内にあります。
小・中学生は入館無料 大人110円
開館時間9:00～16:30 月曜日・祝祭日の翌日は休館

